



平成 19 年 12 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 ナイガイ
 代表者名 取締役社長 林 勇二
 (コード番号 8013 東証第一部)
 問合せ先 取締役スタッフ担当 油利 隆文
 (TEL 03-5822-3810)

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 9 月 21 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 1 月期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 2 月 1 日～平成 20 年 1 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	38,000	△500	△300	△400
今回修正予想 (B)	37,000	△1,000	△900	△1,000
増減額 (B-A)	△1,000	△500	△600	△600
増減率 (%)	△2.6	—	—	—
前期(平成 19 年 1 月期)実績	37,529	△232	122	172

2. 平成 20 年 1 月期業績予想数値の修正 (平成 19 年 2 月 1 日～平成 20 年 1 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	28,500	△400	△200	△600
今回修正予想 (B)	28,000	△700	△500	△1,200
増減額 (B-A)	△500	△300	△300	△600
増減率 (%)	△1.8	—	—	—
前期(平成 19 年 1 月期)実績	28,365	△453	△74	108

3. 修正の理由

当会計期間の連結業績につきましては、残暑が長びきましたことに加え、衣料消費が落ち込んだことにより、秋冬物商材の販売時期が大幅にずれ込むとともに、販売できる期間が短くなっていること等の要因により、前回予想の売上高を下回る見込みであります。また、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、売上高の減少による粗利益の減少分を販管費の縮小にて補いきれず、前回予想を下回る見込みであります。

単体業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに上記連結業績の修正と同様の理由により、前回予想を下回る見込みであります。なお、当期純利益につきましては子会社投資損失引当金の特別損失への追加計上(約 300 百万円)を行う予定であります。

以 上